

1

エコトイレットペーパー (各種)

回収業者により主に石川県、次いで富山、新潟、関西などから持ち込まれた、古紙（オフィスから出る上質紙、牛乳パック等）を加熱蒸解による解繊、抄紙後、ロール状とし、裁断、梱包によりトイレットペーパーとして出荷しています。

低温で蒸解処理することによりエネルギーの節約と再生パルプ繊維の劣化防止を図るとともに、ダイオキシンの出ない漂白法として過酸化水素漂白を採用したり、排水を高速沈殿処理や生物処理により浄化を行うなど、環境に配慮しています。

また、トイレットペーパーにおける古紙の配合率は100%であり、JIS表示許可工場として破裂強さ、ほぐれやすさなどの品質管理を行っている一方、製造、使用、廃棄等による環境への負荷が少ない（環境にやさしい）商品としてのエコマーク認定も受けています。

その他、グリーン購入ネットワーク（GPN）に加盟（コアユース会）し、強度などJIS規格相当品でありながら、芯のないトイレットペーパーを製造するなど環境に関する社会事業にも積極的に参加しています。

トイレットペーパーは、シングル、ダブル、ソフト、ハード、巻き長、芯の有無などにより約40種類あります。



トイレットペーパーのJIS規格は？

日本工業規格 JIS P4501-2006年（平成6年3月25日改正）トイレットペーパー

■品質／坪量g/m² 破裂強さkPa（10枚） ほぐれやすさ
18以上 78以上 100以内

■形状・寸法／形状は、巻取りとし、巻きむらがあってはならない。
紙幅mm 114 ±2
1巻（ロール）の長さm 27.5 32.5 55 65 75 100 +3・0
しんの径（内径）mm 38 ±1
巻取りの径mm 120以下 -

※坪量／1m²当たりの紙の目方 ※破裂強さ／紙を10枚重ねて、指で押した時の力の目安

■ほぐれやすさ（トイレットペーパーの溶けやすさは、ほぐれやすさではかります。）
水300ml（水温20±5℃）を入れた300mlのビーカーをマグネチックスターラーに載せ、回転子の回数を600±10回転／分になるように調整する。その中に一辺が114±2mm角の試験片を投入し、（中略）いったん約500回転に下降し、試験片がほぐれるに従い回転数は上昇し、540回転までに回復した時点迄の、1秒単位での測定を5回行いその平均値で表す…と決められており大体100秒以内が平均です。
以上が「トイレットペーパーJIS P4501」の主な項目です。

株式会社北國製紙所（代表取締役 澤田親則）

石川県金沢市長田2丁目3番7号 TEL.076-263-8221

<http://hokoku-paper.co.jp/index.php>

製造事業場 株式会社北國製紙所 本社工場 [コアレックス道栄(株)富士工場]
生産予定数量 3,500トン/年
初回認定 平成11年1月12日（平成30年3月20日更新）

再生資源 古紙（上質紙、牛乳パックなど）
販売価格 26～80円/ロール
認定期間 平成30年3月20日～平成33年3月31日